

第9回 第三者委員会 議事録

1. 日時:平成21年7月28日(火) 15:30～16:30
2. 場所:財団法人家電製品協会 第2会議室
3. 委員の現在数:3名
4. 出席者と人数:
細田委員長、石川委員以上2名出席
その他(財)家電製品協会 事務局(6名)が陪席
5. 議題:①平成21年度第二次応募 第四次審査案件の審議
②「対象地域において不法投棄された特定家庭用機器廃棄物の発見量」及び「輸送事業により再商品化等実施者に引き渡された特定家庭用機器廃棄物の量」の公表についての審議
③その他
6. 配布資料:①委員名簿
②不法投棄未然防止事業協力 平成21年度第二次応募 第四次審査案件
③不法投棄未然防止事業協力 平成21年度第二次応募 第四次審査概要
④「対象地域において不法投棄された特定家庭用機器廃棄物の発見量」及び「輸送事業により再商品化等実施者に引き渡された特定家庭用機器廃棄物の量」の公表について

7. 議事の内容

<主な質疑・意見> (◇は委員からの質問・意見、◆は事務局からの説明)

(1) 議題①応募案件の個別の審議について

- ◆ 不法投棄未然防止事業協力の個別案件について説明を行った。
- ◇ 審議の結果、次のとおり内定等の決定を行った。
 - ・応募4市町のうち、2市について協力を内定した。
 - ・協力内定2市について不法投棄未然防止事業協力実施要項5(5)に規定する条件を決定した。
 - ・協力内定2市のうち、1市について不法投棄未然防止事業協力実施要項5(4)に規定する条件を付した。
 - ・内定に至らなかった応募案件に係る第三者委員会の判断理由は、内定の条件を一部満たしていないと認められたためであった。

(2) 議題②「対象地域において不法投棄された特定家庭用機器廃棄物の発見量」及び「輸送事業により再商品化等実施者に引き渡された特定家庭用機器廃棄物の量」の公表について

- ◆ 「対象地域において不法投棄された特定家庭用機器廃棄物の発見量」及び「輸送事業により再商品化等実施者に引き渡された特定家庭用機器廃棄物の量」の公表について説明を行った。

a) 不法投棄未然防止事業協力

- ・市町村等から連絡のあった特定家庭用機器廃棄物の不法投棄量について、連絡を受けた内容を協会のWebサイトに掲載する方法で公表し、原則として毎月更新する。

b) 離島対策事業協力

- ・市町村から連絡のあった引渡予定量及び協会と市町村で確認した引渡数量について、協会のWebサイトに掲載する方法で公表し、原則として毎月更新する。

◇ 審議の結果、事務局の提案どおり決定された。

(3) その他

- ◆ 平成22年度の応募受付状況について説明を行った。
 - ・7月27日現在 離島対策事業協力で2件の応募あり。

以上